

学校運営計画(4月)		評価(3月)	評 価 (3月)
学校運営方針	年度重点目標	具体的方策	次年度の主な課題
文武両道を校是とし、豊かな人間性と創造的な知性を備え、社会の発展と文化の創造に貢献できる工業人材を育成する。 1 校訓「質享剛健 自律 創造」を体現する生徒の育成を目指した教育活動を全職員で推進する。 2 次代を担う工業人材を育成するリーダー校としての責務を果たすべく、ものづくり教育を通して工業高校としての魅力ある学校づくりに邁進する。	<p>昨年度の成果と課題</p> <p>自ら学ぶ力の育成</p> <p>自ら考え行動する力の育成</p> <p>将来を展望し自己表現を図る力の育成</p> <p>信頼される学校づくり</p>	<p>具体的方策</p> <p>生徒の活動面を意識した授業づくりの推奨に努める。 到達目標を定めた授業展開の構築を推進する。 生徒の活動を多面的にとらえる評価の実践を推進する。 観点別評価の更なる工夫について適宜情報提供を行う。 生徒が自ら取り組むチャレンジ課題を準備し、自己学習力の育成に努める。 家庭でも取り組める課題を準備し、適宜提供できるような体制を構築する。 執行部会議を定期的に行い、行事ごとの意見を出し合う場を設ける。 協働性を身に付けさせ、行事の日程や行程の情報共有を図り、責任感の向上に努める。 自己を振り返りができるような声掛けを教職員が普段から行う。 生徒が自ら判断する場を設定することで、自己決定力を育成する。 SNS上での被害調査を行うと同時に、専門家の意見を聴く場を設定し啓発活動に努める。 分かる授業の実施により、いじめの未然防止に努める。 キャリアパスポートを活用してのキャリア意識の涵養を図る。 進路行事等を通じて生徒のキャリア意識を把握し、キャリア育成の向上に活用する。 進路情報の共有化を進める。 企業や大学・専門学校との連携を深めることにより求人開拓と進学先の確保を進める。 生徒の実態を見通しての講師等の選択を行う。 行事の事前指導と事後指導の充実をはかる。 生徒が安心して学校生活が送れるように、担任・各分掌との連携し情報共有を図る。 外部専門家と連携を図りながら、生徒の自尊感情が高められるようにより支援する。 バランスの取れた食事の提供から、食生活の自己管理能力や食への関心を高める。 給食を通じて心の触れ合いや指導から、心身の健康増進を行い、食事マナーを身につけさせる。 人権学習や授業等を通じて生徒の自尊感情を高め、人権尊重の精神の育成に努める。 研修内容を充実させ、職員の人権意識の向上を図る。 人権学習に視覚教材等を積極的に取り入れ、わかる授業を推進する。 講演等を通じて、人権を尊重することの重要性を肌で感じさせる。 職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>	<p>具体的方策</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善、教科指導力の向上</p> <p>評価手法の研究推進による指導と評価の一体化</p> <p>自己学習力育成へ向けた方策の検討</p> <p>生徒会執行部を中心とした学校行事の運営</p> <p>積極的な生徒指導による自律心の育成</p> <p>ネットマナー、いじめ防止等への取組の推進</p> <p>カウンセリング体制の充実</p> <p>キャリアパスポートの活用によるキャリア発達支援</p> <p>職員連携強化による組織的進路指導の充実</p> <p>進路意識の向上を図るガイダンス等関係行事の効果的実施</p> <p>学校ホームページ等による教育活動の積極的な情報発信</p> <p>P.T.Aや工友会との協力による中学校との連携強化</p>
<p>教科指導</p> <p>自己学習力の育成</p>	<p>自ら学ぶ力の育成</p>	<p>生徒の活動面を意識した授業づくりの推奨に努める。 到達目標を定めた授業展開の構築を推進する。 生徒の活動を多面的にとらえる評価の実践を推進する。 観点別評価の更なる工夫について適宜情報提供を行う。 生徒が自ら取り組むチャレンジ課題を準備し、自己学習力の育成に努める。 家庭でも取り組める課題を準備し、適宜提供できるような体制を構築する。 執行部会議を定期的に行い、行事ごとの意見を出し合う場を設ける。 協働性を身に付けさせ、行事の日程や行程の情報共有を図り、責任感の向上に努める。 自己を振り返りができるような声掛けを教職員が普段から行う。 生徒が自ら判断する場を設定することで、自己決定力を育成する。 SNS上での被害調査を行うと同時に、専門家の意見を聴く場を設定し啓発活動に努める。 分かる授業の実施により、いじめの未然防止に努める。 キャリアパスポートを活用してのキャリア意識の涵養を図る。 進路行事等を通じて生徒のキャリア意識を把握し、キャリア育成の向上に活用する。 進路情報の共有化を進める。 企業や大学・専門学校との連携を深めることにより求人開拓と進学先の確保を進める。 生徒の実態を見通しての講師等の選択を行う。 行事の事前指導と事後指導の充実をはかる。</p>	<p>生徒の活動面を意識した授業づくりの推奨に努める。 到達目標を定めた授業展開の構築を推進する。 生徒の活動を多面的にとらえる評価の実践を推進する。 観点別評価の更なる工夫について適宜情報提供を行う。 生徒が自ら取り組むチャレンジ課題を準備し、自己学習力の育成に努める。 家庭でも取り組める課題を準備し、適宜提供できるような体制を構築する。 執行部会議を定期的に行い、行事ごとの意見を出し合う場を設ける。 協働性を身に付けさせ、行事の日程や行程の情報共有を図り、責任感の向上に努める。 自己を振り返りができるような声掛けを教職員が普段から行う。 生徒が自ら判断する場を設定することで、自己決定力を育成する。 SNS上での被害調査を行うと同時に、専門家の意見を聴く場を設定し啓発活動に努める。 分かる授業の実施により、いじめの未然防止に努める。 キャリアパスポートを活用してのキャリア意識の涵養を図る。 進路行事等を通じて生徒のキャリア意識を把握し、キャリア育成の向上に活用する。 進路情報の共有化を進める。 企業や大学・専門学校との連携を深めることにより求人開拓と進学先の確保を進める。 生徒の実態を見通しての講師等の選択を行う。 行事の事前指導と事後指導の充実をはかる。</p>
<p>生徒指導</p>	<p>自ら考え行動する力の育成</p>	<p>執行部会議を定期的に行い、行事ごとの意見を出し合う場を設ける。 協働性を身に付けさせ、行事の日程や行程の情報共有を図り、責任感の向上に努める。 自己を振り返りができるような声掛けを教職員が普段から行う。 生徒が自ら判断する場を設定することで、自己決定力を育成する。 SNS上での被害調査を行うと同時に、専門家の意見を聴く場を設定し啓発活動に努める。 分かる授業の実施により、いじめの未然防止に努める。</p>	<p>執行部会議を定期的に行い、行事ごとの意見を出し合う場を設ける。 協働性を身に付けさせ、行事の日程や行程の情報共有を図り、責任感の向上に努める。 自己を振り返りができるような声掛けを教職員が普段から行う。 生徒が自ら判断する場を設定することで、自己決定力を育成する。 SNS上での被害調査を行うと同時に、専門家の意見を聴く場を設定し啓発活動に努める。 分かる授業の実施により、いじめの未然防止に努める。</p>
<p>進路指導</p>	<p>将来を展望し自己表現を図る力の育成</p>	<p>キャリアパスポートを活用してのキャリア意識の涵養を図る。 進路行事等を通じて生徒のキャリア意識を把握し、キャリア育成の向上に活用する。 進路情報の共有化を進める。 企業や大学・専門学校との連携を深めることにより求人開拓と進学先の確保を進める。 生徒の実態を見通しての講師等の選択を行う。 行事の事前指導と事後指導の充実をはかる。</p>	<p>キャリアパスポートを活用してのキャリア意識の涵養を図る。 進路行事等を通じて生徒のキャリア意識を把握し、キャリア育成の向上に活用する。 進路情報の共有化を進める。 企業や大学・専門学校との連携を深めることにより求人開拓と進学先の確保を進める。 生徒の実態を見通しての講師等の選択を行う。 行事の事前指導と事後指導の充実をはかる。</p>
<p>保健・給食指導</p>	<p>自ら考え行動する力の育成</p>	<p>生徒が安心して学校生活が送れるように、担任・各分掌との連携し情報共有を図る。 外部専門家と連携を図りながら、生徒の自尊感情が高められるようにより支援する。 バランスの取れた食事の提供から、食生活の自己管理能力や食への関心を高める。 給食を通じて心の触れ合いや指導から、心身の健康増進を行い、食事マナーを身につけさせる。 人権学習や授業等を通じて生徒の自尊感情を高め、人権尊重の精神の育成に努める。 研修内容を充実させ、職員の人権意識の向上を図る。 人権学習に視覚教材等を積極的に取り入れ、わかる授業を推進する。 講演等を通じて、人権を尊重することの重要性を肌で感じさせる。 職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>	<p>生徒が安心して学校生活が送れるように、担任・各分掌との連携し情報共有を図る。 外部専門家と連携を図りながら、生徒の自尊感情が高められるようにより支援する。 バランスの取れた食事の提供から、食生活の自己管理能力や食への関心を高める。 給食を通じて心の触れ合いや指導から、心身の健康増進を行い、食事マナーを身につけさせる。 人権学習や授業等を通じて生徒の自尊感情を高め、人権尊重の精神の育成に努める。 研修内容を充実させ、職員の人権意識の向上を図る。 人権学習に視覚教材等を積極的に取り入れ、わかる授業を推進する。 講演等を通じて、人権を尊重することの重要性を肌で感じさせる。 職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>
<p>人権教育</p>	<p>人権意識の高揚</p>	<p>人権学習や授業等を通じて生徒の自尊感情を高め、人権尊重の精神の育成に努める。 研修内容を充実させ、職員の人権意識の向上を図る。 人権学習に視覚教材等を積極的に取り入れ、わかる授業を推進する。 講演等を通じて、人権を尊重することの重要性を肌で感じさせる。 職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>	<p>人権学習や授業等を通じて生徒の自尊感情を高め、人権尊重の精神の育成に努める。 研修内容を充実させ、職員の人権意識の向上を図る。 人権学習に視覚教材等を積極的に取り入れ、わかる授業を推進する。 講演等を通じて、人権を尊重することの重要性を肌で感じさせる。 職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>
<p>研 修</p>	<p>計画的な教職員研修の実施</p> <p>外部との連携の充実</p>	<p>職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>	<p>職員研修会を通じて、生徒の学校生活・学習状況に関して職員の共通理解を深める。 教務・人権教育と連携し校内研修会を実施する。 SC等との連携を増やし、生徒支援体制の確立を図る。 外部講師を招き効果的な職員研修を実施する。 ホームページを充実させ、学校の内外から情報にアクセスしやすくする。 福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>
<p>保護者との連携等</p>	<p>積極的な情報発信</p> <p>中学校との連携強化</p>	<p>福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>	<p>福工大安心メールを活用し、積極的に情報を発信する。 学校案内をより見やすい構成に変更し、定時間の魅力を発信する。 中高連絡会等に参加し、積極的に情報交換を行う。</p>